

# [年賀状の準備][Windows 10 秋の大型更新の概要]

2019年11月23日 河出 修

## [年賀状の準備]

### 1. 「筆まめ」について

年賀状や暑中見舞い等は、パソコンで作成・印刷するのが当たり前の時代になってきました。今回は「筆まめ」の最新版「Ver.30」を取り上げて年賀状作成の基本的なことを説明します。「筆まめVer.30」は「筆王」「筆ぐるめ」から乗り換えが可能。また、5台までインストールできる。

### 2. 「筆まめ」の起動

- 「筆まめVer. 30」のショートカットをダブル・クリックする。
- 「オープニングメニュー」画面が表示される。→「宛名面を作る」をクリックする。



### 3. 差出人の登録

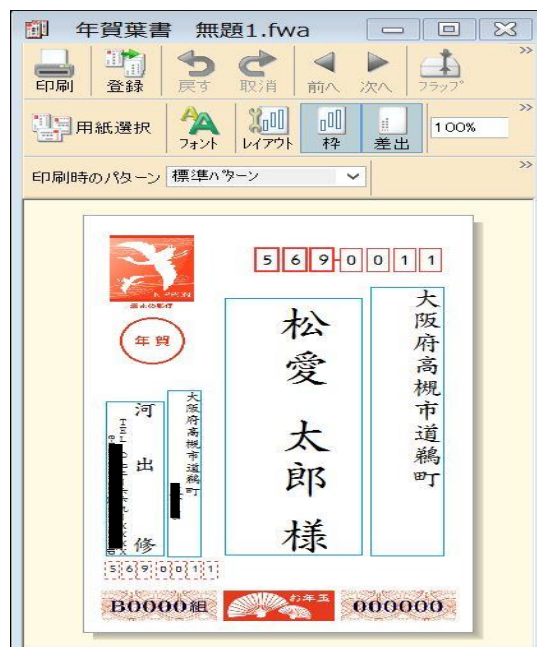
- 「宛名面を作る」タブ → 「差出人を作成・編集する」ボタンを押す。
- 差出人の住所、氏名、電話番号、E-mail等を登録する。
- 差出人は5種類登録でき、その中から選択できる。(個人、夫婦連名等)

### 4. 宛名の登録

- 「宛名面を作る」タブ → 「新しい住所録を作る」か「保存した住所録を開く」ボタンを押す。
- 「氏名(N)」欄に氏名を入力し、「敬称(K)」を選ぶ。(フリガナは自動付与される。)
- 「〒(Z)」欄に郵便番号を入力すれば、「住所1(1)」に自動変換される。  
「住所1(1)」の後部、または「住所2(2)」に続きの住所を入力する。

## ●宛名入力画面

## ●宛名印刷イメージ



### 5. 「デザイン面を作る」を開く。

●「デザイン面を作る」をクリックする。

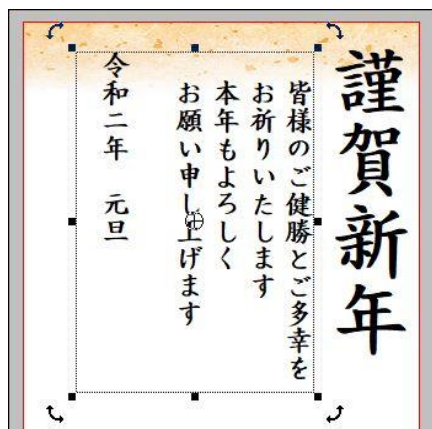
### 6. 背景の設定

●「デザイン面を作る」タブ → 「収録サンプルから開く」ボタンを押す

→ 「筆まめ30カテゴリ」タブを押し → 「3 背景」を開く

→ 「03年賀背景(縦)」を開くと「背景画」が表示される。 → 「好みの背景」を選択する。

### 7. 文面ファイルへの文字入力



●「文字・文章の入力」欄の中の「文章」を選び、入力範囲を設定する。

●フォントや文字サイズ等を設定する。

●設定した入力範囲に文章を入力する。

●入力範囲が「イラスト・写真」と重なる場合は「重なり順」→「最前面へ」に設定する。

●「定型文章」を利用することもできる。

■文章が苦手な人も安心。「定型文章」を多数収録。

■年賀状に添える一言の文例「定型一言」を100点収録。

### 8. 文面データーへのイラスト、写真入力



●「画像の貼り付け」欄の中の「イラスト・素材ボックス」を選ぶ。

●入力するイラストまたは写真を選択し、ダブルクリックで取り込む。  
(左上に取り込まれる)

●イラスト、写真の位置を調整すれば完了です。

●「イラスト・写真」文章と重なる場合は「重なり順」→「最前面へ」に設定する。

●デザインツール

■「お絵描きペン」「ハンコメーカー」「スタンプ」

■たくさんの写真をセンスよく演出！「フォトコラージュ」

■写真がかんたんに切り抜ける！「フォトカッター」

■「クロンブラシ」

・複数写真の「いいところ」を取って別の写真に貼り付け

■「QRコードの作成、貼り付け」

●文字・画像の編集

■写真をおしゃれに加工できる！「筆まめフィルタ」

■写真をキレイに補正・加工！「筆まめレタッチ」

- 内蔵イラストや写真で満足できない場合は、インターネットのダウンロードサイトを利用可能。  
(ただし、ダウンロードサイトには「有料」の場合があるので注意が必要)
- 無料のダウンロードサイトの例 (Canon Creative Park)  
<https://cp.c-ij.com/jp/categories/CAT-ST01-0174/top.html>

## 9. 文面ファイルの保存

- 「保存」ボタンを押すと、上書き保存される。
- 「ファイル」→「名前を付けて保存」→「保存場所」と「ファイル名」を指定する。

## 10. 他形式の住所録ファイルの変換

- 「宛名面を作る」タブ → 「他形式の住所録を開く」ボタンを押す。
- 「筆王」、「筆ぐるめ」の変換や「他の形式」の変換が可能。
  - ・「他の形式」→「Excel」、「Outlook」、「筆自慢」、「宛名職人」、ウインドウズアドレス帳、「筆休め」、「楽々はがき」、「はがきスタジオ」等が変換できる。



## [Windows 10 秋の大型更新の概要]

1. 「Windows 10 秋の大型更新」の正式名称は「Windows 10 November 2019 Update」です。
  - 「Windows 10 November 2019 Update」は 2019 年 11 月 13日に配信が開始された。
  - バージョンNO.は「1909」です。「バージョン1903」から「バージョン1909」へのアップデートは、短時間かつ少ない再起動で適用できる。
2. 「Windows 10 November 2019 Update」の主な新機能
  - (1)タスクバーのカレンダー表示からスケジュールを登録する機能の追加
  - (2)通知管理の機能強化
  - (3)エクスプローラーにおいて、「OneDrive」にあるオンラインファイルも検索可能に
  - (4)スタートメニュー左端のナビゲーションアイコンにマウスポインタを乗せると、項目名が展開
  - (5)ロック画面でもサードパーティーの音声アシスタント(Amazon Alexaなど)を呼び出せる
3. 「Windows 10 November 2019 Update」適用の手順
  - バージョン1909の配信対象は更新を手動検索したデバイスに限られる。
  - (1)「設定」の「Windows Update」を開く
  - (2)「更新を確認」をクリック(タップ)する
  - (3)「オプションの更新プログラムがあります」の欄に「Windows 10、バージョン1909の機能更新プログラム」が表示されていることを確認する
  - (4)「今すぐダウンロードしてインストールする」をクリック(タップ)する
  - (5)再起動を促されたら「再起動」をクリック(タップ)する
4. Windows 10 Home/Pro(バージョン1803)はサポート終了
  - Windows 10 Home/Proの「バージョン1803(April 2018 Update)」は、米国時間の11月12日をもってサポートが終了となる。アップデートを始めとするサポートを今後も継続して受けたい場合は、「バージョン1809(October 2018 Update)」以降に更新しましょう。